

# シリーズ HI-Cube 突撃隊！

浜松・東三河地域では、16の地域支援機関が参画した「浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション」というプロジェクトがスタートし、去る7月26日には本プロジェクトの「キックオフ」がオークラアクトシティホテル浜松で開催されました。

今回は、本プロジェクトの事務局となっている公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 イノベーション戦略推進本部の森田さんにお話を伺いました。

## ◆「浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション」とはどのような構想なのでしょう？

産学官金が横の関係で結びつく水平連携型(ネットワーク型)の産業構造を構築し、最先端の光・電子技術を基盤として、「ライフフォトニクスイノベーション(注)」を展開し、「輸送機器用次世代技術産業」「新農業」「健康・医療関連産業」「光エネルギー産業」の新産業4分野の基幹産業化を図ることにより、より良いQOL(Quality of Life)を志向する安全・安心・快適で持続的な成長可能な社会を実現する、という構想です。

(注) 光・電子技術の「フォトニクス」と、医療・介護・健康関連産業をはじめとする生活全般に関する技術革新の「ライフイノベーション」を組み合わせた造語です。

## ◆どこでどのような取り組みをしていくのですか？

イノベーション戦略推進本部を静岡大学(浜松キャンパス)内に設置し、産学官金の総合的連携を行うことで、課題に対して自由な発想で事業化に向け議論し(オープンコラボレーション)、イノベーション創出に取り組んでいきます。

## ◆イノベーション戦略推進本部にはどのような方がいるのですか？

今回のプロジェクトである4分野の新産業創出を推進するため、地域連携コーディネーターが現在15名在籍しております。地域連携コーディネーターの職歴は様々です。医療分野、農業分野、光技術分野などに従事し、豊富な経験と人脈を生かして、地域企業の事業化のお役に立てればと思っております。



イノベーション戦略推進本部の様子



キックオフ会場の様子

## ◆HI-Cube入居企業・地域企業の皆様へ一言

私たちは、地域企業の底力を信じております。単独で解決できないことを異分野・異業種の連携により解決し、新産業創出にむけて地域の総力を結集しましょう。

# HI-Cube 交流会の様子

7月12日(木)、HI-Cube2階会議室にて「第12回交流会」を開催しました。

入居企業をはじめ、地域の企業さんや支援機関の方にも多数ご参加いただき、大盛況な交流会となりました。



ATメトリック(株) 豊田社長

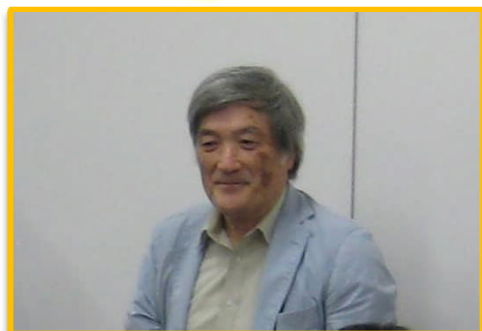
今回は、前回の交流会以降に入居されたATメトリック(株)と(株)CFlatの社長様より、自社の事業内容をプレゼンしていただきました。

また、静岡大学さんより、企業と大学が連携を深め地域交流が盛んになるための取り組みをご紹介いただきました。



その後の歓談タイムでも活発に交流を深めて頂き、こういった出会いが皆様のビジネスの発展に繋がることを期待して、今後も開催していきたいと思っております。

(株)ITSC/静岡学術出版 八巻社長に乾杯の音頭をお願いしました！



(株)CFlat 佐海社長

